

有機溶剤作業主任者技能講習

(宮崎労働局長登録教習機関 登録有効期間:2024年3月30日)

1. 講習内容

労働安全衛生法では、屋内作業場又はタンク、船倉若しくは坑の内部等において、有機溶剤<参考>を製造し又は取り扱う業務については、「有機溶剤作業主任者」を選任しなければなりません。本講習は、作業主任者の選任に必要な資格を付与する講習です。

※(注)平成26年10月1日以降有機溶剤作業主任者の取り扱い業務のうち、胆管がん発症の原因物質の1つとして考えられるジクロロメタン等の発がんのおそれがある有機溶剤12物質が特定化学物質に移行されました。これにより「有機溶剤作業主任者技能講習修了者」の中から「特定化学物質作業主任者」を選任しなければなりません。

2. 講習日程及び会場

開催地 (受付支部)	日程	会場	駐車場	定員
宮崎 (宮崎支部)	2020年 8/18(火)~19(水) 10/5(月)~6(火)	学科 宮崎労働基準協会 矢野産業祇園ビル講習会場 (宮崎市祇園3-1)	有	40名
延岡 (延岡支部)	7/7(火)~8(水) 12/9(水)~10(木) 新規 12/14(月)~15(火) 2021年 2/9(火)~10(水)	学科 延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4-4390-1)	有	40名
都城 (都城支部)	7/30(木)~31(金) 12/2(水)~3(木)	学科 都城地区建設業協会 2階会議室 (都城市北原町26-13)	50台	40名

※日程は都合により変更する場合があります。遅刻者は理由を問わず受講できません。
※詳細はカリキュラムでご確認ください。

3. 講習費用

(注)申込み後の受講料は、払い戻しできませんのでご了承ください。

受講料(税・テキスト代込)

(1)会員 12,100円

(2)一般 13,200円

4. 申込方法

(注)申込みは開催日の1カ月前(土日祝日の場合はその翌日となります)から受け付けますが、定員になり次第終了となることもありますので、ご了承ください。

(1)窓口で申し込みの場合

受講希望者は、申込書に必要事項を記入のうえ、受講料とテキスト代を添えて該当支部へお申し込みください。

(2) 郵送又はFAXで申し込みの場合

受講希望者は、申込書に必要事項を記入のうえ、該当支部へ郵送又はFAXで送信してください。その際に、受講料とテキスト代を開催日の5日前までに次の口座にお振り込みください。(現金書留による送金でも差し支えありません。)

なおFAXで申し込みの場合は写真(1枚)の裏面に講習名、氏名を記入のうえご郵送ください。

(3) 本人確認のための書類(自動車運転免許証等)の写し。

申 込 先	振 込 口 座
宮崎労働基準協会 宮崎支部 〒880-0024 宮崎市祇園 3-1 矢野産業祇園ビル 電話(0985)25-1853 FAX(0985)28-9080	宮崎銀行 橘通支店 (普通)1233136 (名義人)宮崎労働基準協会宮崎支部長
宮崎労働基準協会 延岡支部 〒882-0847 延岡市旭町 2-1-1 電話(0982)34-5538 FAX(0982)21-0117	宮崎銀行 恒富支店 (普通)1267192 (名義人)宮崎労働基準協会延岡支部長
宮崎労働基準協会 都城支部 〒885-0037 都城市花繰町 20-8 ケイディビル2階 電話(0986)24-5603 FAX(0986)24-5618	宮崎銀行 年見町出張所 (普通)1027661 (名義人)宮崎労働基準協会都城支部長

5. 講習科目等

(1)

- ① 有機溶剤による健康障害及びその予防措置に関する知識
- ② 作業環境の改善方法に関する知識
- ③ 保護具に関する知識
- ④ 関係法令
- ⑤ 修了試験(筆記)

6. 修了証

全科目を受講して修了試験に合格された方には、「有機溶剤作業主任者技能講習修了証」を交付します。

7. その他

(1) 申込書は、当協会の各支部に備えてあります。

当協会のホームページからもダウンロード(印刷)できますので、ご利用ください。

(2) 受講当日に「テキスト」をお渡しします。

<参考> 労働安全衛生法施行令 別表第六の二 有機溶剤(第六条、第二十一条、第二十二条関係)

1 アセトン	27 1,2-ジクロロエタン(別名二塩化エチレン)
2 イソブチルアルコール	28 1,2-ジクロロエチレン(別名二塩化アセチレン)
3 磯プロピルアルコール	29 ジクロロメタン(別名二塩化メチレン)
4 イソペンチルアルコール (別名イソアミルアルコール)	30 N・N-ジメチルホルムアミド
5 エチルエーテル	31 スチレン
6 エチレングリコールモノエチルエーテル (別名セロソルブ)	32 1,1,2,2-テトラクロロエタン(別名四塩化アセチレン)
7 エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート (別名セロソルブアセテート)	33 テトラクロロエチレン(別名パークロロエチレン)
8 エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル (別名ブチルセロソルブ)	34 テトラヒドロフラン
9 エチレングリコールモノメチルエーテル (別名メチルセロソルブ)	35 1,1,1-トリクロロエタン
10 オルト-ジクロロベンゼン	36 トリクロロエチレン
11 キシレン	37 トルエン
12 クレゾール	38 二硫化炭素
13 クロロベンゼン	39 ノルマルヘキサノール
14 クロロホルム	40 1-ブタノール
15 酢酸イソブチル	41 2-ブタノール
16 酢酸イソプロピル	42 メタノール
17 酢酸イソペンチル(別名酢酸イソアミル)	43 メチルイソブチルケトン
18 酢酸エチル	44 メチルエチルケトン
19 酢酸ノルマルブチル	45 メチルシクロヘキサノール
20 酢酸ノルマルプロピル	46 メチルシクロヘキサノン
21 酢酸ノルマルペンチル(別名酢酸ノルマルアミル)	47 メチルノルマルブチルケトン
22 酢酸メチル	48 ガソリン
23 四塩化炭素	49 コールタールナフサ(ソルベントナフサを含む。)
24 シクロヘキサノール	50 石油エーテル
25 シクロヘキサノン	51 石油ナフサ
26 1,4-ジオキサン	52 石油ベンジン
	53 テレピン油
	54 ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、 ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。)
	55 前各号に掲げる物のみから成る混合物